人と向き合い、街をつくる。
新日鉄興和不動産

AKASAKA INTERCITY AIR

News Release

2018年10月3日

報道関係者各位

新日鉄興和不動産株式会社

2018年度グッドデザイン賞受賞

赤坂インターシティAIR（赤坂一丁目地区第一種市街地再開発事業）

～複合再開発の強みを活かした水と緑が豊かなオープンスペースの創出を評価～

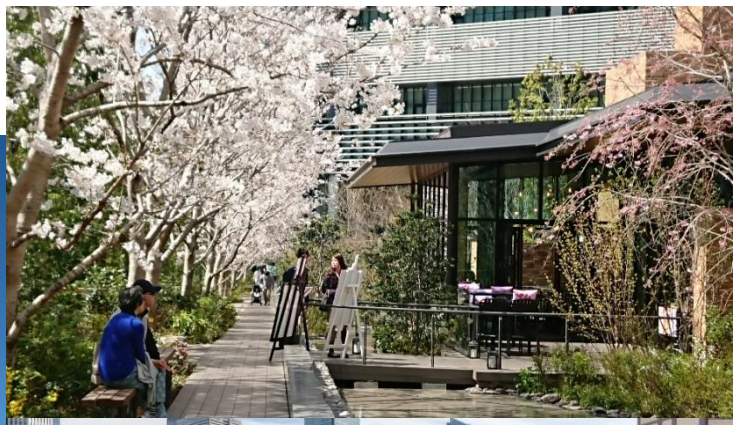
新日鉄興和不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：永井 幹人）が2017年9月29日（金）にグランドオープンした大規模複合ビル『赤坂インターシティAIR（赤坂一丁目地区第一種市街地再開発事業）』におきまして、この度、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2018年度グッドデザイン賞」（Gマーク）を受賞いたしました。

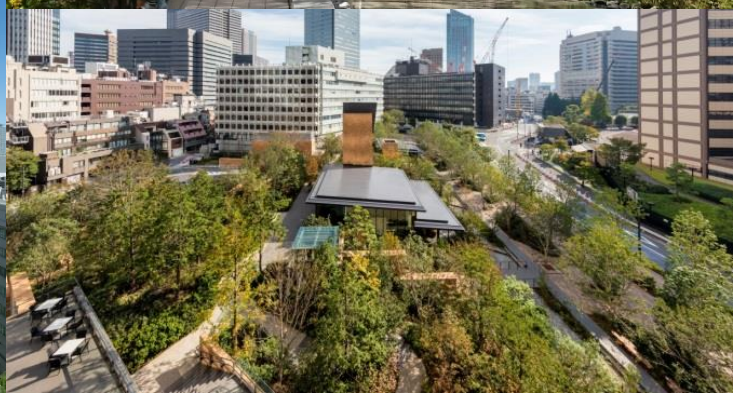
【赤坂インターシティ AIR】

本施設は、オフィス、住宅、コンファレンス、商業、医療施設の５つの顔を併せ持つ複合型施設です。各国大使館や外資系企業が集積し海外の様々な文化が交差する、国際色豊かな地域の新たなランドマークを目指しています。敷地の中心には 5,000 ㎡超の大規模な緑地を大胆に配置。季節を感じながらくつろげる街の新たな集いの場を担います。

：所在地：東京都港区赤坂１丁目８番１号
：交　通：東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王」駅直結

GOOD DESIGN AWARD
2018年度受賞





【審査員の評価コメント】

都心の再開発の街区に水と緑の豊かな大きな緑地を確保し、人々が憩う様々な仕掛けを配置したプロジェクトである。総合的に街区を計画できる複合再開発の強みをオープンスペースの創出のために存分に発揮したデザインとして評価した。

人と向き合い、街をつくる。
新日鉄興和不動産

AKASAKA INTERCITY AIR

News Release

再開発におけるこれからの緑地空間の在り方の提案

～人・まち・未来が自然と繋がる心地よさをもつランドスケープと超高層建築の実現～

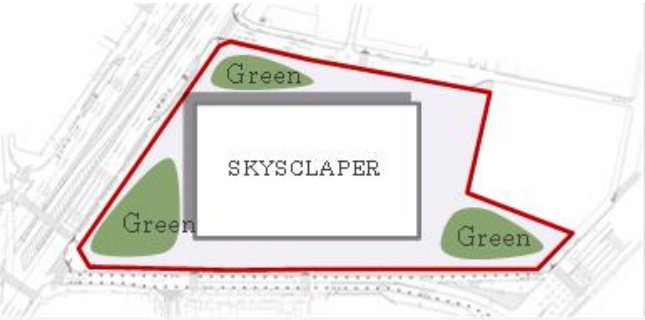
『赤坂インターシティ AIR』は「働く人・住む人・訪れる人誰もが居心地よく過ごせる街」を目指して、緑、周辺への配慮と連携、環境負荷低減、BCP をテーマとした、オフィス、住宅、コンファレンス、商業施設等からなる市街地再開発事業です。

まちを敬い配慮すること、まちと連携すること、その結果として生まれた価値を如何にまちに還元できるかを考えることが計画当初からのテーマでした。計画地周辺にはいくつもの大規模施設や開発計画がありますが、それぞれが敷地内で自己完結するような開発では他の開発や地元の営みとの連携が生まれず、まちは育ちません。

『赤坂インターシティ AIR』が実現したその価値とは、「HARMONIZED SKYSCLAPER（周囲に調和した超高層建築物）」。超高層建築物が「場所をゆずる」ことで生まれた豊かな緑に包まれたくつろげる居場所を創ることです。江戸時代に庶民の憩いの場であった溜池のほとりの継承・再生をコンセプトに、親しみやすく潤いのある都会のオアシスを形成しました。まちに開かれたオープンスペースは、これからの再開発における緑地空間の在り方を提案し、体現することを目指しました。

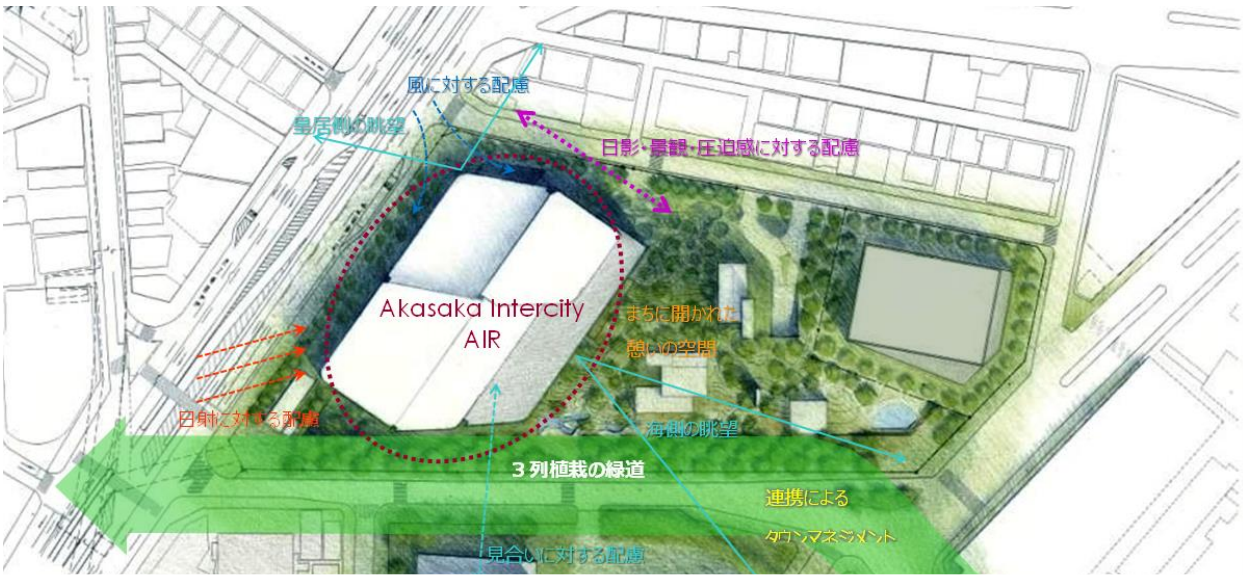
敷地の傍らに建つ超高層建築物によって喧騒から見守られるかのように広がる緑とせせらぎ。テラスやベンチや散策路で人々は思い思いに居場所を見つけ、くつろぎ、時を過ごしている。それは開発を進めていくなかで、計画当初から想い描いてきた光景でした。

これからも、緑のネットワークはもちろんのこと、エネルギーやエリアマネジメントなど様々なレベルで連携し合うことにより、まちとして真の豊かさを育んでいきます。



【一般的な超高層建築物の配置と緑地の位置関係】

【赤坂インターシティAIRのコンセプトダイアグラム】



【周囲との調和を意識した赤坂インターシティAIRの配置計画】

【施設紹介】

OFFICE
まち並みとの調和・日射負荷低減・眺望 を同時に解決する縦フィンで覆われた滑らかなフォルム。

RESIDENCE
南側の緑地に面した開放的なレジデンス。高階高を活かした間取りが可能。

CONFERENCE
寛ぎと品格をもつコンファレンス。利便性・快適性・サービスをハイレベルで融合させた「都心型コンファレンスセンターの完成型」

STARBUCKS COFFEE
SHOPS & RESTAURNTS
まちに開き共に育つ商業店舗。ハンドメイドのレンガタイルと屋根によって緑に馴染む親しみやすい空間。

ENTRANCE & LOUNGE
凛とした気品に満ちた２層吹抜のエントランスと、緑を一望できる誰でも利用できるオフィスラウンジ。

人と向き合い、街をつくる。
新日鉄興和不動産

AKASAKA INTERCITY AIR

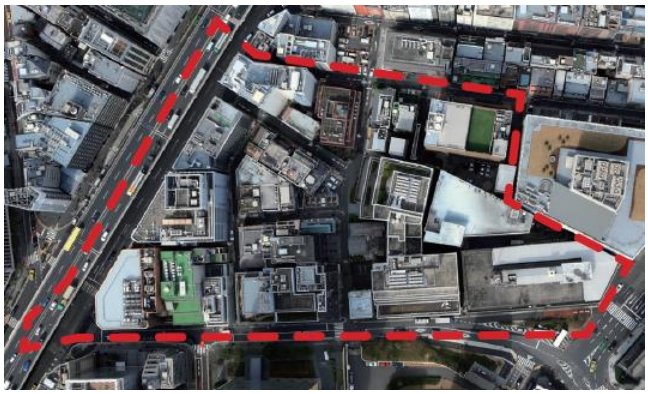
News Release

赤坂一丁目地区第一種市街地再開発事業の概要

各国大使館や多くの外資系企業が立地する国際色豊かな地域であり、国際戦略総合特別区域の「アジアヘッドクォーター特区」や、特定都市再生緊急整備地域の「東京都心・臨海地域（環状二号線新橋周辺・虎ノ門周辺地区）」の整備地区内に位置する再開発事業です。

東京メトロ「溜池山王」駅と円滑に連携した新たな駅前拠点ゾーンとして、この地にふさわしい業務・商業・住宅など多様な機能を配置するとともに、敷地内には広場や歩道状空地など緑豊かなオープンスペースを確保し、魅力ある複合市街地の形成を目指しています。

この事業を通じて、土地の集約化や地下鉄連絡通路の新設、細街路の整備を行い、快適な歩行者ネットワークを形成し、充実した緑化を図るとともに、災害時の帰宅困難者の一時避難スペースや非常用電源の確保、防災備蓄倉庫の設置など、防災性の高い街づくりを進めます。

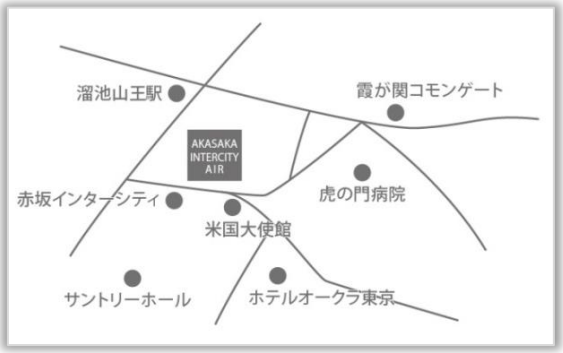


緑地について

オフィスワーカーや居住者、周辺地域の方々にとって居心地の良い場所であってほしいとの考えから、緑化率 50%以上に当たる 5,000 ㎡超の大規模緑地を整備しました。虎ノ門方面に続く約 850m の「赤坂・虎ノ門緑道計画」の西側の起点として、約 200m の街路樹空間を整備。都心のクールスポットを創出し、“誰もが住みやすく働きやすい、居心地のよい街づくり”の実現を掲げています。

木々は一本一本こだわりを持って選定しました。あえて野木のような個性のある樹木を選び、存分に活かすことで、どこか懐かしく、愛着の持てる場をつくり出します。オフィスビルや商業施設としての利用だけではなく、人々の憩いの場として多くの方々にやすらぎを感じていただけます。

施設名称：赤坂インターシティ AIR
所在地：東京都港区赤坂１丁目８番１号
交通：東京メトロ銀座線・南北線
「溜池山王」駅地下通路直結
主要用途：事務所、共同住宅、会議施設、店舗等
敷地面積：16,088.32m2
延床面積：178,328.01m2
最高高さ：205.08m（TP＋214.23m）
階数：地下３階、地上 38 階、搭屋１階
構造：鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
駐車場台数：314 台（自走式 132 台、機械式 182 台）



〈本件に関するお問い合わせ先〉
新日鉄興和不動産株式会社　広報室　担当：吉田
TEL: 080-8438-9224 FAX: 03-6774-8328